

阪正臣四季歌帖

301-7



1200501367200



始





臣四季歌帖





夏氏藏印

いとうのりあ

まきまき

まきまき

まきまき

まきまき

あつたまたまの初風

勢つたまにさうさうそ

しつたまたまの初風

しつたまたまの初風

本々間より来る

海舟のまゝに

心も〜の様には

〜の〜の〜

けむらぶき

かぶき

ふんば

かぶき

年譜の變り

女をよむこと

夜をよむこと

年譜の變り

了水の心は

の心は思ひぬ

好みは、社

了水の心は

乃吉楚の女

い
の
ま
は
ら
る
る

梅の花

さ
す
く
か
は
あ
り
ま
は

雪はふる〜ゆき〜

このゆき〜ゆき〜の

ゆき〜ゆき〜ゆき〜

ゆき〜ゆき〜ゆき〜

しんせき

しんせき

しんせき

しんせき

301
7

昭和十年五月十八日印刷
 和田多入吉



版正臣四季歌帖

10.5.18

昭和十年五月十八日 印刷
 昭和十年五月廿二日 發行

編輯兼 發行所 下 中 彌 三 郎
 印刷者 關 口 一 男
 發行所 平 凡 社
 印刷所 共同印刷株式會社
 東京日本橋區
 東京小石川久堅町

和樣手本大成 第十六卷

(第八四號)

(本製田村)

301

7

終